

第2次尼崎市

地球温暖化対策地域推進計画

「コンパクトで持続可能な低炭素都市 あまがさき」をめざして



2011年3月

尼崎市

はじめに



地球温暖化による気候変動によって、世界中で様々な異常気象が多発し、その結果、多くの被害が出ています。大量生産、大量消費、大量廃棄という、社会経済活動が要因とされる地球温暖化問題は、将来世代の生活に大きな影響を与えることが懸念されており、環境負荷を低減しながら、持続的な社会経済活動を行う、循環型社会への転換が求められています。

今を生きる私たちが、受け継いだ環境を悪化させることなく、次の世代に引き継いでいかなければならないことを、誰もが自覚し、そのための取り組みを積極的に行っていくことが必要です。

そのため、平成19年に策定した尼崎市地球温暖化対策地域推進計画の理念を受け継ぎ、温室効果ガスの削減に向けた地球温暖化対策の取り組みをより一層推進するため、新たな目標と取組を掲げた「第2次尼崎市地球温暖化対策地域推進計画」を策定しました。

今後は、「一人ひとりの意識の変革」、「環境と経済の両立」、「各主体との連携・協働」を基本的な考え方として、持続可能な低炭素都市を目指し、地球温暖化対策に総合的に取り組んでまいります。本計画の推進にあたっては、市民・事業者の皆様の一層のご理解とご協力、そして積極的なご参画をお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたりご尽力をいただいた尼崎市環境審議会の皆様をはじめ、市民・事業者の皆様から貴重なご意見をいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

平成23年3月

尼崎市長

稲村 和美

<<目次>>

第1章 計画の意義	1
1 地球温暖化現象とその影響.....	1
2 地球温暖化への対応.....	2
3 計画の基本的事項.....	4
第2章 市域の概況	6
1 地理的特色.....	6
2 社会的特色.....	8
3 経済的特色.....	9
4 市民・事業者の意識.....	11
第3章 温室効果ガスの排出の現状と今後の排出見通し	19
1 温室効果ガスの排出状況.....	19
2 部門別二酸化炭素排出状況の推移.....	21
3 二酸化炭素排出量の将来推計.....	23
4 部門別二酸化炭素排出量の特徴.....	24
第4章 温室効果ガス削減目標	29
1 長期目標（2050年）.....	29
2 中期目標（2020年）.....	30
3 家庭における削減目標.....	31
第5章 取組施策	32
1 取組方針.....	32
2 施策体系.....	33
3 取組内容.....	34
3.1 自然エネルギーの利用をふやします.....	34
3.2 市民のライフスタイルの変革をすすめます.....	37
3.3 産業のグリーン化をすすめます.....	45
3.4 快適で住みやすい低炭素型まちづくりをすすめます.....	50
3.5 資源を無駄なく使う循環型社会をつくります.....	58
第6章 推進体制	64
1 計画の進行管理・評価.....	64
2 計画の推進・実行.....	65